

変わるか! 地方議会

50



「ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟」の結成大会には約470人が参加。会員は、議会選挙で議員版のローカル・マニフェストの作成をめざす(5月22日、都内で)。

マニフェストで地方議員に イノベーションを

LM推進地方議連が発足

ローカル・マニフェスト(LM)を通して地方議会、地方政治の変革を図ろうと「ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟」が5月22日、都内で結成大会を開いた。同議連には467人の地方議員が入会。次期統一選の議会選挙などで議員版のローカル・マニフェストの作成をめざす。

陳情合戦から政策合戦へ

「ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟」(以下、LM地方議連)の結成大会には、387人の地方議員を含め約470人が参加。地方議員の入会者は5月22日現在で、467人(都道府県議92人、市区議324人、町村議51人)に達した(5月27日現在、計479人)。

結成大会では、北川正恭・早稲田大学大学院教授や西尾勝・国際基督教大学大学院教授の講演、パネルディスカッション「ローカル・マニフェストが開く地方自治」などが行われた。

まず、北川教授が「LM地方議連

に期待する」と題して講演した。北川教授は、知事・市町村長がローカル・マニフェストを導入し、有権者と直接契約するようになる、「地方議会の存在意義が問われるようになる」と指摘。議会は立法機関であることを自覚し、政策的な議員提案条例を制定していくべきだと強調した。

議員マニフェストは可能か

また「陳情合戦」から「政策合戦」に転換し、「マニフェスト運動を通じて気づき、ベストプラクティスにみんなを取り組もう」と呼びかけた。

さらに、議会の会派は、議長などポスト争奪のためではなく、政策中心にシフトすべきだと指摘。政党の分権化やローカル・パーティー化の

ニフェストを掲げて選挙を戦うようになれば、議員候補者側も従来の選挙公約とは異なる「新しい型の選挙公約を掲げて戦う可能性と必要性が生じてくる」と話した。

か明示すべき▽首長候補者がマニフェストを掲げて戦い、同時に議員選挙も行われているときには、首長候補のマニフェストに対する見解、賛否を公約に示す▽議員提案条例や、自治法96条2項を活用した議決事件の拡大、議会の運営方法について公約で提案する——などを例示した。

西尾教授は、地方議員の選挙公約には「マニフェストという言葉を使っ

マニフェストコンペを開催へ

結成大会では、LM地方議連の規約とともに共同代表として、浦口高典・和歌山県議、沢田力・さいたま市議、松野豊・千葉県流山市議の3人を選出。マニフェスト型政治の推進を通して、地方議会の活性化や議員の政策立案能力の向上をめざすと

実践で地域を変える

共同代表に聞く①

——和歌山県では昨年8月の知事選で、木村良樹知事がマニフェストを掲げましたね。

そうです。私は知事選の前に、木村知事に2回にわたって、マニフェストを出してほしいと要望し

浦口高典・和歌山県議

た。木村知事は、それに応えて出してくれたが、選挙の投票率が低く、あまりマニフェストが争点にならなかったのは残念だった。

議会でもあまりマニフェストを正面から議論する空気はなかった。しかし私は、今年3月議会で、木村マニフェストをどのように実現するか一般質問で取り上げた。

議員としてマニフェストにどのように取り組もうと思ってい



うらぐち・こうてん 1955年生まれ。2003年4月和歌山県議初当選。「新生わかやま県議団」幹事長。

私はず、知事のマニフェストの評価だと思ふ。次に、議員側になるが、まずは議員提案条例の制定をめざす。最終的にはマニフェストを中心にした会派を組んでいき

い。しかし、一朝一夕にはいかない。市民の盛り上がりも必要なので、今年の秋にはLM推進ネットワークの和歌山版を立ち上げられるよう呼びかけている。

動を進めていかなければならない。その意味でマニフェストは一つの政治運動だと思っている。議連で学び、自分の議会、地域において、実践することが大事。いい方法ならばどんどん実践して変えていくような議連でありたい。

——知事のマニフェストにどのように取り組んでいくのですか。

1年ごとに進捗状況をしつかりチェックする。今年度はマニフェストに関する予算が38億円だったが、来年度以降、激減するようならば厳しく問い質す。3月議会で木村知事は4年間で新規雇用を1万5000人確保すると話したが、その内訳ははっきりと見えてこない。1年ごとの工程表も示すよう求めていきたい。

共同代表として議連に期待することは?

もちろん日本全体のことも大事だが、一方で、地域ごとに改革運

「紀州よさこい祭り」に取り組んでいるが、地域を変えるにはまず自分たちが動くことが大事。それはマニフェスト運動に通じる。一点突破、全面展開で、実践の中から新しい価値を創り出すことが、これからの政治家には求められているのではないか。(——太直線本人印す)

